

毛馬内

かしわぎき新聞

内藤湖南先生顕彰会 発行

第28号
2025.4.20

令和7年度「特別展」開催中

「柳田國男と鹿角の民俗学者たち」

― 瀬川清子・佐々木彦一郎・内田武志

・大里武八郎・石田英一郎―

今年、生誕150年を迎える柳田國男は、民俗学の祖であり、日本独自の民俗学を確立した人物です。その柳田と交流のあった鹿角出身の5人の研究者の事績を「民俗学」というフィールドで見つめ直します。

民俗学は、祭り・風習・伝承や言い伝え・伝統など、現代の私たちの生活にも繋がるものです。たくさんの人に楽しんでもらえる展示です。皆さまのご来館お待ちしております。

『内藤湖南・十湾書簡集第二集』

刊行・販売について

先人顕彰館が湖南研究として関西大学図書館から湖南や十湾の書簡を借用し解読と研究を進める中で、湖南生誕一五〇年にあたる平成28年8月「第一集」を刊行しました。

第一集を刊行後、新たに二人の書簡が発見され、内藤湖南没後九〇年の事業として「第二集」

を今年3月に刊行しました。また販売も行っています。ご希望の方は鹿角市役所・生涯学習課または鹿角市先人顕彰館までお問合せください。

例年になく雪の多
さと遅い雪解け。春
の訪れが待ちどおし
く、桜の開花も楽し
みに過ごした毎日。
4月になってから寒
い日が続いたので、
桜はいつ咲くだろう
と心配でした。よう
やく鹿角でも咲きは
じめようと色づいて
います。

顕彰館のある武家
屋敷通りの桜も美し
いので、今から楽し
みにしています。



鹿角市先人顕彰館調査資料

内藤湖南没後九〇年記念

『内藤湖南・十湾書簡集 第二集』

鹿角市教育委員会

問合せ先

生涯学習課 0186-30-0294

鹿角市先人顕彰館 0186-35-5250